

議会活性化、ごみ減量化、ICT活用特別委員会を設置



本年10月より全ての3～5歳児の幼児教育・保育の無償化が予定されている（写真は笠原こども園）

市議会は、6月定例会を6月3日から6月27日までの25日間の会期で開催しました。

今定例会では、市長から提出された令和元年度一般会計補正予算をはじめ、「袋井市自然環境、景観等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」の制定など24議案と2件の報告が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました

また、議員から三つの特別委員会の設置についての議案が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決したほか、「消費増税の中止を政府に求める意見書を袋井市議会が可決することを要請する請願書」が提出されましたが、審査の結果、不採択となりました。

また、市政に対する一般質問では、13人の議員が市長・教育長の見解をいただきました。

◎議決した主な議案

令和元年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業のために、1億6800万円を増額するものです。これにより、補正後の一般会計予算総額は、341億2800万円となりました。

●各種道路改良事業における国庫補助内示に伴う事業費の変更……………1億3678万円

市道大谷暮ヶ谷線ほか2路線の道路改良事業に伴う社会資本整備総合交付金の決定による。

●幼児教育・保育の無償化に伴う福祉総合電算システム改修……………1982万円

本年10月から消費税率の引き上げ、幼児教育・保育の無償化（就学前の障がい児に対する発達支援サービスの無償化）に伴う電算システムの改修。

●強い農業・担い手づくり総合支援事業……………1000万円

市内のいちご農家に対する施設整備交付金。

●未婚の児童扶養手当受給者臨時特別給付金給付事業……………140万円

本年10月から消費税率の引き上げに伴い、児童扶養手当の受給者のうち、税制上の寡婦（夫）控除の適用が受けられない未婚のひとり親に対して、所得税の寡婦（夫）控除相当額を支給。

また、債務負担行為補正が次のとおり行われました。

●月見の里学遊館ほか1施設指定管理委託期間 令和元年度から令和6年度まで
限度額 6億2500万円

●Xロープウェイ指定管理委託期間 令和元年度から令和4年度まで
限度額 1億1940万円